

総務教育常任委員会資料

(令和8年6月9日)

[件 名]

ページ

- 中東情勢に伴う物資供給確保プロジェクトチーム会議の開催について
【政策企画課】…2
- 全国知事会等の活動状況について
【総合統括課】…3
- キックボクサー武尊選手への「鳥取県チャンピオン栄誉賞」授与及びギタリスト加藤隆志氏への「とっとりふるさと大使」委嘱について
【広報課】…5
- とっとり若者活躍局大規模プロジェクトの決定について
【協働参画課】…6
- 首都圏における情報発信等について
【東京本部】…7
- 関西圏における情報発信等について
【関西本部】…10
- 中京圏における情報発信等について
【名古屋代表部】…14

令和の改新戦略本部

中東情勢に伴う物資供給確保プロジェクトチーム会議の開催について

令和8年6月9日

政策企画課

中東情勢の緊迫化に伴う県内経済及び県民生活への影響について部局横断で対応するため、「中東情勢に伴う物資供給確保プロジェクトチーム会議」を開催しましたので報告します。

1 プロジェクトチーム会議の開催結果概要

(1) 日時 令和8年6月8日(月)
午後1時から1時30分まで

(2) 場所 第4応接室

(3) 出席者
知事、政策統轄監、関係部局長



(4) 会議の概要

- ・ 価格の動向や物資の供給状況等について、県内業界団体等に対しサーベイランスを行った結果を共有した。

【サーベイランスの主な結果】

- ・ 今年4月に比べて一定の改善が見られる物資もあるが、川下分野の影響が顕著になっている傾向がある。
- ・ 燃油量は確保できてきているが、資材や燃油の価格上昇の長期化を懸念する声がある。
- ・ 県立施設においては、現時点で営業継続に特段の支障はない見通し。

- ・ サーベイランスにより把握した目詰まり事案については、引き続き、国の情報提供受付窓口
に速やかにつなぎ、連携して目詰まり解消に取り組んでいくことを確認した。
- ・ 令和8年度当初予算における物価高対策予算の早期執行や資金繰り支援策等の実行に加え、
国補正予算を活用した補正予算案を6月県議会に上程し、切れ目なく支援していくこととした。
- ・ 今後も引き続き様々な事業者の声を丁寧に拾い、不安感が軽減されるよう努めるとともに、
把握した課題に応じて柔軟に対策を現場に寄り添って実施していくことを確認した。

【参考】「中東情勢に伴う物資供給確保プロジェクトチーム」の体制（4月14日設置）

- ・ 中東情勢に伴う物資供給確保プロジェクトチーム（チーム長：政策統轄監）
重油等の価格の動向や物資の供給状況等について、県内業界団体等に対しサーベイランスを行うとともに、供給不安や経営状況に支障が生じている場合は機動的に対応する。
- ・ 県立施設燃油確保特命チーム（チーム長：総務部長）
プロジェクトチームの内部組織として、県立施設間における燃油の融通を含め、施設の運営継続に向けた対応を検討・実施する。

全国知事会等の活動状況について

令和8年6月9日
総合統括課

全国知事会等の活動状況について報告します。

1 全国知事会関係

(1) 参議院改革協議会への参考人出席

- ア 開催日 令和8年5月22日（金）（参議院本館）
- イ 出席者 参議院改革協議会構成員（座長：石井準一）16名、
政策研究大学院大学 教授 竹中治堅（参考人）、平井知事（参考人）
- ウ 概要
 - ・同協議会が「参議院のあり方」について今後協議を進めていくにあたり、特に「地方問題への対処、地方との連携」について意見聴取をしたいとして、全国知事会を代表し平井知事が参考人として出席した。
 - ・平井知事からは、合区の確実な解消や、議員立法について地方の意見を反映する仕組みの創設などを全国知事会として求めていることなどを説明し、その後、各議員との意見交換を行った。

2 中国地方知事会関係

(1) 令和8年度中国地方知事会第1回知事会議

- ア 開催日 令和8年5月25日（月）（ホテルグランヴィア岡山（岡山県岡山市））
- イ 出席者 平井知事（会長）、丸山島根県知事、伊原木岡山県知事、横田広島県知事、村岡山口県知事
- ウ 概要
 - ・「地方創生・地域未来戦略」、「中東情勢に伴う重要物資の安定的な供給確保」、「賃上げ、物価高対策」、「公明・適正な選挙」など全13項目について、意見交換の上で共同アピールを採択した。
 - ・広域防災部会から5月17日に広島県福山市で発生した林野火災における広域応援の状況や（一財）中国ゴルフ連盟と中国各県との「災害時における被災者へのゴルフ場の支援協力に関する協定」の締結等について報告が行われた。
 - ・中国地方でクマの出没が相次いでいることを踏まえ、有害鳥獣対策部会におけるクマの出没・被害防止対策の強化等について確認した。



(2) 令和8年度第1回中国地域発展推進会議及び中国地域広域リージョン連携プラットフォーム会議

- ア 開催日 令和8年5月25日（月）（ホテルグランヴィア岡山（岡山県岡山市））
- イ 出席者 平井知事、丸山島根県知事、伊原木岡山県知事、横田広島県知事、村岡山口県知事、
芦谷中国経済連合会会長（会長）、田部島根県商工会議所連合会会頭、松田岡山県商工会議所
連合会会長、松藤広島県商工会議所連合会会頭、曾我山口県商工会議所連合会会頭、岡鳥取
県商工会議所連合会理事
- ウ 概要 都道府県域を超えて地域の成長に繋がる施策を面的に展開していくため昨年9月に実施した
「中国地域広域リージョン連携宣言」を踏まえ、広域リージョン連携で取り組む具体的なプ
ロジェクトの内容等を記載する「中国地域広域リージョン連携ビジョン」を決定した。

【中国地域広域リージョン連携で取り組むプロジェクト】

- <観光分野>中国地域インバウンド強化促進プロジェクト
 - ・地域ブランドの統一・ブランドコンセプトの構築、情報発信・プロモーションの実施
 - ・中国5県ランドクルーズ（周遊バス）実証運行・商品造成・販売 など
- <産業振興分野>中堅・中小企業DX支援プロジェクト
 - ・県境を越えた広域連携によるDX伴走支援の推進 など

(3) 令和8年度中国圏広域地方計画推進会議

ア 開催日 令和8年5月25日(月)(ホテルグランヴィア岡山(岡山県岡山市))

イ 出席者 平井知事(会長)、丸山島根県知事、伊原木岡山県知事、横田広島県知事、村岡山口県知事、福田鳥取県議会議長、池田島根県議会議長、太田岡山県議会議長、山下広島県議会副議長、河野山口県議会副議長

ウ 概要 「人口減少対策の推進について」をテーマとして、意見交換を行った。

<主な意見>

- ・人口が減ることを前提に、それでも持続できる社会構造への転換を考えるべき時期である。
- ・中国5県で連携して、若者・女性に選ばれる地方の実現に向けて取組を進めていく。
- ・若者を中心とした大都市圏への人口流出により、地域の担い手や労働力人口の減少が生じており、持続可能な地域社会の構築が急務である。

3 各府県との連携

(1) 日本創生のための将来世代応援知事同盟サミット in やまなし

ア 開催日 令和8年5月20日(水)(アルソア女神の森(山梨県北杜市))

イ 出席者 長崎山梨県知事(開催県)、平井知事 他14府県知事・副知事

ウ 概要 ・「地域の持続的発展に向け、若者・女性をはじめとする将来世代が安心して働き、挑戦し、成長できる地域経済の創出」などをテーマに各知事が自県の取組などを踏まえパネルディスカッションを実施した。

- ・ジェンダーギャップ解消による所得向上、ナショナルスタンダードによる医療・子育て・教育施策、強い地域経済の実現に向けた人材育成、税源の偏在是正などを国に求めることや、スマートシユリンクの視点で持続可能な地域構造へ移行することなどを宣言する「やまなし声明」を採択した。



(2) 近畿ブロック知事会議

ア 開催日 令和8年5月28日(木)(北ビワコホテルグラツィエ(滋賀県長浜市))

イ 出席者 中原副知事、宮崎和歌山県知事、石田福井県知事、一見三重県知事(※オンライン参加)、三日月滋賀県知事、齋藤兵庫県知事、鈴木京都府副知事、渡邊大阪府副知事、福谷奈良県副知事、上田徳島県副知事

ウ 概要 本県新規提案の「インターネット上の差別行為・偽誤情報の拡散等に関する対策について」を含む11項目を近畿ブロック知事会として、新規に国に提案することを確認した。

【(参考) 鳥取県の提案内容及び各府県の意見について】

<提案内容>

- ・情報流通プラットフォーム対処法は問題解決に十分とは言えない。プロバイダの削除状況や削除要請に関する課題を点検し、実体法に踏み込んだ対策へ改善を検討すること。
- ・SNS上での誹謗中傷や偽誤情報等の拡散、AI生成動画といった新しい課題に対して、時代に即した選挙運動規制の見直しを行うこと。

<本県の提案項目に対する構成府県からの主な意見>

- ・喫緊の課題と認識し、趣旨に賛同する。
- ・インターネット上の差別情報について、プラットフォーム事業者に対して削除要請しても応じられないことがある。自治体単独ではできることに限りがあるため、国と連携して対応すべき問題である。

キックボクサー武尊選手への「鳥取県チャンピオン栄誉賞」授与及び ギタリスト加藤隆志氏への「とっとりふるさと大使」委嘱について

令和8年6月9日
広報課

この度、鳥取県チャンピオン栄誉賞を創設し、キックボクサーの武尊（たける）選手に初めて授与しました。また、東京スカパラダイスオーケストラのギタリストである加藤隆志（かとう たかし）氏にとっとりふるさと大使を委嘱しましたので、概要を報告します。

1 鳥取県チャンピオン栄誉賞の授与

- (1) 氏名 武尊 氏（米子市出身、34歳）
- (2) 成績 平成30年、K-1 史上初の三階級制覇を達成
（K-1 スーパー・バンダム級、フェザー級、スーパー・フェザー級王座獲得）
令和8年4月29日の引退試合で、ONE フライ級キックボクシング暫定世界王座を獲得
- (3) 授与日 令和8年6月1日
- (4) 本県とのかかわり
平成26年3月 「とっとりふるさと大使」任命
令和元年 「第53回全国ろうあ者体育大会PR大使」任命
令和4年 とっとりデーにおける始球式
令和5年 とっとりナイターにおける始球式
令和7年 ご結婚を祝しご夫妻を「ベストペア（＝梨）」に任命



引退記念パーティーin米子にて授与

- (5) 鳥取県チャンピオン栄誉賞顕彰規程の概要

ア 趣旨

専門分野で世界の頂点を極める等輝かしい成績を収めた選手等に対して表彰を行い、その栄誉及び功績を顕彰することを目的とする。

イ 表彰の対象

世界チャンピオン等の特に顕著な成績を収めた県民（県内で生まれた又は居住していた者を含む。）に対して行う。

2 とっとりふるさと大使の委嘱

- (1) 氏名 加藤 隆志 氏（鳥取市出身、54歳）
- (2) 委嘱日 令和8年6月7日
- (3) 委嘱理由
これまで、ライブ会場やラジオ番組等で鳥取県への思いを語るなど本県のPRに強い熱意を持っておられることや、今後も更なる活躍が見込まれ本県のPRにもつながるため。
- (4) とっとりふるさと大使制度の概要

県外在住の著名人等に対して知事から委嘱状を交付し、本県のPRに協力していただく。委嘱後は、鳥取県の食やスポット、催しをPRするイベントに出演するほか、自ら鳥取県PR名刺を配るなどしていただいている。

<とっとりふるさと大使の委嘱状況> 65名(令和8年6月7日現在)



とっとり若者活躍局大規模プロジェクトの決定について

令和8年6月9日

協働参画課

とっとり若者活躍局^(※)のメンバーが、地域課題解決・地域活性化に向けて、自ら企画・実施する「大規模プロジェクト」を、公開審査会により以下のとおり決定しました。

(※)とっとり若者活躍局…若者の自由な発想で県への政策提案や地域活性化・地域の魅力発信等のプロジェクト活動に取り組むことを目的としたグループで、県内在住の高校生～30代のコアメンバー46名を中心に活動中。

1 公開審査会の開催概要

- (1) 日時 令和8年5月17日(日) 午前10時～午後0時30分
- (2) 場所 鳥取市民交流センター 多目的室1(鳥取市幸町71番地)
- (3) 審査員 綿引 彩香氏(智頭町複業協同組合事務局)
丸山 ユキ氏(コトウラ3区代表、琴浦まちづくりネットワーク副会長)
貝本 正紀氏((株)アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス代表)
協働参画課長(県)

2 決定したプロジェクトの概要

1プロジェクト当たりの予算額:1,000千円、決定枠:社会人提案1件、学生提案1件

プロジェクト名	提案者	内容
米子クリエイターズマーケット(仮称)	社会人	個人クリエイター等が「販売(即売会)」、「展示」、「企業マッチング」を一日で体験できる新しい形のクリエイターズイベントを米子市内で開催し、文化発信の新たな場を創出する。
Tottori Colorful FES III	高校生	音楽と食を中心としたフェスを鳥取市内で開催し、鳥取の魅力を発信するとともに若者の活動の機会を創出する。※R7プロジェクトの発展案件

3 審査員コメント

- (1) 米子クリエイターズマーケット(仮称)
 - ・企業枠や販売を伴わない展示エリアがあることで、ビジネスへの繋がりをはじめ、自身の活動の発表の場など幅広いマッチングが見込まれる内容であることに、新規性があり評価できる。
 - ・運営体制や事業継続していくための既存イベントとの差別化について、よく検討したうえで実施してほしい。
- (2) Tottori Colorful FES III
 - ・圏域を超えて多くの学生が関わり、関わった高校生達が新たに地域を盛り上げるイベントや地域課題解決策を見いだすなど、連鎖性を生み出している点が評価できる。
 - ・今後の継続に向けて、資金面・運営面でのスポンサーを得ることにチャレンジしてほしい。

【参考】とっとり若者活躍局の今後の活動予定

<プロジェクトグループ>

- ・「大規模プロジェクト」については、審査員の助言等を踏まえ、より効果的な活動となるよう取り組んでいく。
- ・メンバー間で合意形成を図りチームを形成して実施する活動「チームプロジェクト」を発足させ、年末にかけて活動していく。

<政策提案グループ>

- ・関係部局との議論・広聴活動を通じて提案内容を練り上げていく。
- ・毎年開催する知事への政策提案会をとっとり未来創造タスクフォースと合同で行い、政策提言を行う。

<情報発信グループ>

- ・情報発信スキルの向上を図りながら、チームプロジェクトの情報発信のサポートなど、若者活躍局の活動を広く発信していく。
- ・秋頃には、鳥取の魅力を再発見できるようなSNSコンテスト等のイベント「とっとりアピールチャレンジプロジェクト」を実施する。

首都圏における情報発信等について

令和8年6月9日
東京本部

首都圏における若者を中心とした関係人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の主な取組について、以下のとおり報告します。

1 若者を中心とした関係人口拡大及び移住定住促進に向けた取組

(1) 首都圏学生就職セミナー【実施済】

鳥取県へのUターン就職の意識付けを目的としたセミナーを、鳥取県学生寮において実施した。

ア 実施日・参加者：4月26日（日）明倫館・25名／5月24日（日）清和寮・34名

イ 内容

- ・県内にUターン就職をした若手社会人が、学生時代に様々なことへ参加した経験や、現在の鳥取での充実した生活等、自身の実体験を共有した。
- ・ふるさと鳥取県定住機構及び県立とっとりハローワークから、就職活動に関する情報提供・就職支援制度の説明、セミナー後には個別相談も対応した。

ウ 参加者の声

- ・学生時代を充実させることの大切さ、就職後の具体的な働くイメージやワークライフバランスについての経験談が非常に参考になった。
- ・就職活動スケジュールの早期化やインターンシップの有用性について把握できたとともに、鳥取県の就職相談事業の手厚さについて知ることができた。

エ その他

- ・セミナー終了後通算3名（明倫館2名、清和寮1名）の個別相談を実施、アンケートでも5名（明倫館4名、清和寮1名）の個別相談希望者がおり、継続的な支援へ繋げることができた。



【明倫館】



【清和寮】

(2) 明倫館×清和寮Night【実施済】

ア 実施日：6月5日（金）

イ 場所：ONESTRUCTION 東京オフィス（新宿区市谷本村町）

ウ 参加者：とっとり学生寮（清和寮・明倫館）寮生及びOB・OG 19名

エ 概要：鳥取県の食やOB・OGによるトークを楽しみながら、学生寮の在寮生と卒寮生が交流を深め、「学生寮」という共通点を軸とした新たな若者ネットワーク構築を進めるイベントを行った。

オ 参加者の声

〈学生〉

- ・寮の先輩の話を伺う中で、今後の寮生活や就活を充実させるヒントを得ることができた。
- ・これまでになかった、他の寮の学生との横の繋がりができて新鮮だった。

〈社会人〉

- ・自分と同じ寮生活を経験している後輩との交流がとても刺激になった。継続的に開催してほしい。



2 観光・物産の情報発信及び県産品の販路拡大に係る取組

(1) スーパーマーケット SainE(セーヌ)よしや「鳥取フェア」、「星空舞キャンペーン」【実施済】

ア 期間：3月1日（日）～31日（火）

イ 場所：都内11店舗

ウ 概要：鳥取和牛や大地のハーブ鶏などの生鮮品、地酒、県産食材の加工品など厳選された県産品を販売（来店者数 約539千人）

(2) 「パンのフェス 2026 in 横浜赤レンガ」への出展【実施済】

ア 期間：3月6日（金）～8日（日）

イ 場所：横浜赤レンガ倉庫イベント広場（神奈川県横浜市中区新港）

ウ 主催：パンのフェス実行委員会



- エ 概要：日本最大級のパンイベント「パンのフェス」（来場者約18.6万人）に初めてブース出展し、鳥取県のご当地パンや砂プリン、白バラ商品、お菓子など特産品の販売及び観光PRを行った。（売上 約480千円）

(3) BS よしもとテレビ番組と連携した鳥取県食材PR【実施済】

- ア 放送日：3月8日（日）
イ フェア期間：3月9日（月）～31日（火）
ウ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）
エ 概要：BS よしもとで放送中の人気番組「水田信二の注文の多い料理教室」とコラボし、番組で鳥取県、岡山県の食材（大山どり、砂丘らっきょう、黄ニラ）を使用したオリジナル料理（チキン南蛮）を披露した。（TVer、YouTubeでも動画配信）また、あわせてビストロカフェ「ももてなし家」で期間限定コラボフェアを開催した。（3/25時点再生数 Tver 9,636回、YouTube 34,457回、メニュー提供数：541食）



(4) TOKYO FM ラジオ番組でのとっとり・おかやま新橋館PR【実施済】

- ア 放送日：3月16日（月）
イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）
ウ 概要：とっとり・おかやま新橋館の来場者が500万人を達成したことを記念して、TOKYO FM ラジオ番組「Skyrocket company（スカイロケットカンパニー）」内で、ビストロカフェ「ももてなし家」から生中継を行い、実施中のコラボフェアなどとっとり・おかやま新橋館のPRを行った。

(5) Roof Park Fes & Walk 2026 への出展【実施済】

- ア 実施日：4月25日（土）～26日（日）
イ 場所：旧東京高速道路（港区有楽町）
ウ 主催：東京都・東京高速道路（株）
エ 概要：約2kmの旧東京高速道路（KK線）を歩くウォーキングイベント「Roof Park Fes & Walk 2026」（参加者数約14千人）に出展し、因幡の白うさぎ、大風呂敷、焼かにせんべい等の特産品を販売するとともに、とっとり・おかやま新橋館のPRを行った。（売上 約340千円）



(6) 東急百貨店吉祥寺店での鳥取県観光PRイベント【実施済】

- ア 期間：5月22日（金）～24日（日）
イ 主催：鳥取県観光連盟・東京本部
ウ 場所：東急百貨店吉祥寺店（武蔵野市吉祥寺）
エ 概要：首都圏からの鳥取旅行の需要を喚起するため県観光連盟や岩美町、八頭町、湯梨浜町の観光協会等と連携して観光素材プロモーションを実施し、来場者に鳥取観光の魅力を訴求するとともに、駅弁をはじめとする県産品の販売などを行った。（売上 約822千円）



(7) 境港産本マグロのトップセールス【実施済】

- ア 実施日：6月3日（水）
イ 場所：吉川水産 銀座三越店（中央区銀座）
ウ 概要：境港で水揚げされたマグロの多くが出荷される首都圏において、平井知事によるトップセールス及び柵取り実演販売を実施した。



3 とっとり・おかやま新橋館でのフェア等開催状況

(1) とっとり・おかやま両県のいちごフェア【実施済】

- ア 期間：3月23日(月)～5月17日(日)
- イ 概要：鳥取県オリジナルブランドいちご「とっておき」と岡山県産晴苺を使ったパフェや両県いちごの食べ比べなどで旬の食材「いちご」をPRした。



(2) ゴールデンウィーク両県パン祭り【実施済】

- ア 期間：4月25日(土)～5月6日(水)
- イ 概要：鳥取・岡山の人気パンを期間限定で販売した。
※鳥取県：亀井堂、いしがベーカリー、ブドーパン、リアンのパンを販売

(3) つるっと爽快、初夏の麺まつり【実施済】

- ア 期間：5月8日(金)～27日(水)
- イ 概要：鳥取・岡山のおすすめの麺類を集めた麺まつりを開催。麺商品を含む税込2,000円以上お買い上げの方に果物ゼリーをプレゼントした。
初日の8日(金)には、平井知事によるトップセールスを実施。素ラーメンの試食を配布し、販売を促進した。



(4) 鳥取県産らっきょう×酒粕フェア【実施済】

- ア 期間：5月20日(水)～6月3日(水)
- イ 概要：鳥取県産らっきょうと、米子市稲田本店のこだわりの酒粕を使用したフェアを開催した。旬のこの時期にしか味わえない生らっきょうのシャキシャキ感との至福のコラボレーション。

(5) 境港天然本マグロフェア【実施中】

- ア 期間：5月31日(日)～6月14日(日)
- イ 概要：境港産本マグロを使用した特別メニューを期間限定で提供中。
初日の31日(日)には、「マグロ解体ショー」を実施し、刺身のふるまいをを先着100名超に行った。



4 今後の予定

イベント名	時期	場所	内容
鳥取すいか市場セレモニー	6/11(木)	東京都中央卸売市場大田市場 (大田区東海)	鳥取すいかを市場関係者にPR・試食配布
鳥取県フェア	6月中旬～ 7月末	Turandot ^{がりゅうきよ} 龍居 (港区赤坂)	旬の県産食材を使用した期間限定メニューの提供
鳥取すいかPR販売	6月中旬～ 7月上旬	いなげや、三浦屋、東急ストアプレッセ、東急ストア等33店舗	県産スイカの試食PR販売
伊勢丹浦和店「食パラダイス鳥取県～初夏の鳥取フェア～」	6/17日(水)～ 23日(火)	伊勢丹浦和店 (埼玉県さいたま市)	県産マグロ、県産スイカ、鳥取和牛等のPR販売
中国五県観光情報交換会	6/18(木)	都道府県会館 (千代田区平河町)	メディア向けに各県の旬な情報を発表
鳥取すいかPRイベント	6月中旬～	とっとり・おかやま新橋館 (港区新橋)	県産スイカのPR企画及びグルメフェア等
鳥取すいかメディアキヤラバン	6月中旬～	首都圏メディア	首都圏メディアで鳥取すいかPR

関西圏における情報発信等について

令和8年6月9日
関西本部

関西圏において行った観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 本県観光の主なPRの状況

(1) アフター万博イベント「Re:EXPO in 中央区」での鳥取県PR【実施済】

- ア 実施日：令和8年4月11日（土）
- イ 場所：大阪市中央区役所（大阪市中央区）
- ウ 主催：大阪市中央区役所
- エ 概要：大阪・関西万博開幕1年を記念して開催されたアフター万博イベントに出展し、鳥取砂丘の砂をプレゼントするSNSフォローキャンペーンや「とっとりサンドパビリオン」など、本県の観光情報のPRを実施した。



(2) 「ときめき鳥取マルシェ」での鳥取県PR【実施済・予定】

- ア 実施日：令和8年4月17日（金）～18日（土）
令和8年5月22日（金）～23日（土）
令和8年6月19日（金）～20日（土）（予定）
- イ 場所：中之島フェスティバルタワー（大阪市北区）
- ウ 主催：鳥取市
- エ 概要：毎月定期的に開催され県産品等を販売する「ときめき鳥取マルシェ」会場において、本県の万博レガシーの取組等の観光情報や食パラダイス鳥取県のPR等を鳥取市と連携して実施した。



(3) 「まだまだ続くよアフター万博！とっとりときめきマルシェ」での鳥取県PR【実施済】

- ア 実施日：令和8年4月19日（日）
令和8年5月24日（日）
- イ 場所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ウ 主催：関西本部
- エ 概要：リーベルホテル大阪に設置している「まんが王国とっとり ええもん売ってマンガな」において、県産品販売や観光PR、ヨルダン館に展示されたワディラム砂漠の砂と鳥取砂丘の砂に触れることができるコーナーの設置等を行った。



(4) Jリーグ・ヴィッセル神戸ホームゲームでの鳥取県PR【実施済】

- ア 実施日：令和8年4月29日（水・祝）
- イ 場所：ノエビアスタジアム神戸（神戸市兵庫区）
- ウ 概要：サッカーJ1・ヴィッセル神戸のホームゲームにおいて、特設PRブースで限定缶バッジ等があたるSNSフォローキャンペーンや、ハーフタイムにピッチ上でのキャラクターグリーティングなどにより、本県の観光PRを行った。【約2,000人にパンフレット配布】



(5) オリックス・バファローズ協賛試合「牛牛牛（ギュギュギュ）っと鳥取デー」での鳥取県PR【実施済】

- ア 実施日：令和8年5月4日（月・祝）
- イ 場所：京セラドーム大阪（大阪市西区）
- ウ 概要：オリックス・バファローズのホームゲームにおいて、米子市出身の九里亜蓮投手のとっとりふるさと大使任命式を実施したほか、本県出身の著名人による始球式や両チームへの鳥取和牛贈呈、特設ブースでの白バラ関連製品の販売や、グルメエリアでの県産食材限定コラボメニュー販売など、本県の魅力を牛牛牛（ギュギュギュ）っと詰め込んでPRを行った。【先着20,000名にノベルティステッカーを配布】



(6) 「中四国9県観光物産展～この夏どこいく！中四国お宝発見～」での鳥取県PR【実施済】

- ア 実施日：令和8年5月30日（土）～31日（日）
イ 場所：プレンティ西神中央（神戸市西区）
ウ 主催：在阪中四国県事務所協議会
エ 概要：大阪に事務所を持つ中四国9県が合同で夏休みを前にした観光PRや県産品（白バラコーヒー、打吹公園だんご、らっきょう甘酢漬など）の販売を行った。
【約500人にパンフレット配布】【売上：227千円】



(7) 食パラダイス鳥取県フェスティバル in なんば広場での鳥取県PR【実施済】

- ア 実施日：令和8年6月6日（土）
イ 場所：大阪なんば広場（大阪市中央区）
ウ 主催：食パラダイス推進課
エ 概要：食い倒れの街・大阪で、鳥取のイチオシの味覚を一堂に集め、県内事業者や大阪外食企業と連携したキッチンカーによるグルメ販売、鳥取砂丘の砂とヨルダンの砂触り体験やガラポン抽選会を行った。【約10,000人にパンフレット配布】

(8) 夏休み前観光物産PRイベント「ワクワク鳥取EXP02026」の開催【実施予定】

- ア 実施日：令和8年6月20日（土）
イ 場所：ららぽーと門真（大阪府門真市）
ウ 主催：関西本部・週刊大阪日日新聞社
エ 概要：関西圏の方々が家族連れで出掛ける商業施設に、大阪・関西万博での「鳥取無限砂丘」を設置するほか、出張プラネタリウムや旬の鳥取すいかの試食・販売など夏休み前の鳥取県の魅力を余すことなく発信する。

2 県産品の主なPRの状況

(1) いしはら商店「鳥取県チャレンジコーナーのモニター販売」【実施中】

- ア 実施日：令和8年4月1日（水）～7月31日（金）
イ 場所：いしはら商店（神戸市灘区）
ウ 主催：いしはら商店、関西本部
エ 概要：関西圏への販路開拓を目指す県内事業者4社6商品のモニター販売を実施している。4月4日（土）には試食宣伝を実施した。



(2) 境港産天然本マグロ初水揚げPR販売【実施済】

- ア 実施日：令和8年5月21日（木）
イ 場所：阪神梅田本店（大阪市北区）、あべのハルカス近鉄本店（大阪市阿倍野区）
ウ 主催：(株)マルカワ、境港天然本マグロPR推進協議会、関西本部
エ 概要：各店舗で赤身・中とろを試食提供し、多くの来店者に境港産天然本マグロをPR販売した。
【2店舗売上：508千円】



(3) 株式会社ワールド・ワン「鳥取のご馳走フェア」の開催【実施中】

- ア 実施日：令和8年6月3日（水）～30日（火）
イ 場所：ワールド・ワン運営飲食店15店舗（大阪市、神戸市、東京都）
ウ 主催：(株)ワールド・ワン、関西本部
エ 概要：境港産天然本マグロ、ねばりっこ、日本酒を使用したメニューフェアを展開し、店内装飾、メニュー表などで食パラダイス鳥取県及び観光PRを実施中。



(4) 鳥取すいか初販売セレモニーへの参加【実施済】

- ア 実施日：令和8年6月8日（月）
- イ 場所：大阪市中央卸売市場（大阪市福島区）
- ウ 主催：JA全農とっとり
- エ 参加者：市場関係者、県内生産者、県内JA関係者、関西本部ほか
- オ 概要：県内生産者・JAが市場関係者に対して試食の提供等により、鳥取すいかのPRを実施した。

(5) K I T T E大阪における鳥取県物販・観光PRコーナー「食パラダイス鳥取県 I N大阪」【実施中】

- ア 実施日：令和8年6月1日（月）～令和9年3月31日（水）
- イ 場所：K I T T E大阪2階 出雲しめなわや（大阪市北区）
- ウ 主催：関西本部、販路拡大・輸出促進課
- エ 概要：常設での県特産品（すいか、梨など）、加工品の販売や観光情報を発信する。



(6) K I T T E大阪における鳥取すいか試食販売イベント

「鳥取の魅力発信！たべてごしない鳥取すいかPR販売」の開催【実施予定】

- ア 実施日：令和8年6月20日（土）
- イ 場所：K I T T E大阪2階 イベントスペースB（大阪市北区）
- ウ 主催：関西本部
- エ 概要：知事による鳥取すいかのPR、カットすいかの販売、試食提供等を実施する。

(7) 鳥取すいかPRキャラバンの実施【実施予定】

- ア 実施日：令和8年6月10日（水）～12日（金）
- イ 場所：大阪市内の新聞社・ラジオ局・WEBメディア等
- ウ 概要：「鳥取すいかPRキャラバン隊」が大阪市内の新聞社・ラジオ局・WEBメディア等15社程度を訪問し、旬の「鳥取すいか」の魅力や夏に向けた鳥取県のおすすめ観光情報等についてPRする。

(8) その他【実施済】

イベント名	場所	実施日	概要・商品
鳥取フェア2026	リーベルホテル大阪 (大阪市此花区)	2/1(日)～ 3/31(火)	鳥取和牛などの県産食材を使用したコース料理
鳥取の味覚フェア	ヒルトン大阪(大阪市北区)	2/9(月)～ 3/8(日)	松葉がになどの県産食材を使用したコース料理
加西SA上りGWイベント	加西SA上り(加西市)	5/4(月祝)～ 5(火祝)	県産品の販売、観光PR
らっきょう漬け方講習会	京阪百貨店守口店前(守口市) 銭屋塾(大阪市天王寺区)	5/24(日) 6/3(水)	参加者88名 参加者12名
オーガニックマルシェ	オーガニックラザ 京都五条店 (京都市)	5/24(日)	鳥取県産しいたけの販売PR

(9) 鳥取県産品のPR予定

イベント名	場所	実施予定日	概要・商品
鳥取の魅力発信！すいかPR	デイズスクエア (大阪市北区)	6/16(火)	すいかの販売PR、観光PR
オーガニックマルシェ	オーガニックラザ 北大路店 (京都市)	6/23(火)	鳥取県産しいたけの販売PR
食パラダイス鳥取県フェア	モリタ屋6店舗(高槻市他)	6/23(火)～26(金)	すいか、クロマグロ、乳製品、お酒等の販売PR
モリタ屋モニター販売	モリタ屋富田店(高槻市)	6/23(火)～26(金)	県内事業者によるお酒、すいか、トマトジュース等の試食販売PR

食パラダイス鳥取県フェア	高島屋大阪店（大阪市中央区）	6/24(水)～30(火)	すいか、クロマグロ、鳥取和牛、お米等の販売PR
食パラダイス鳥取県フェア	高島屋泉北店（堺市）	6/24(水)～30(火)	すいか、クロマグロ、鳥取和牛、お米等の販売PR
加西SA上り夏イベント	加西SA上り（加西市）	7/19(日)～20(月祝)	県産品の販売、観光PR

3 メディア媒体を活用した情報発信の状況（実施済・予定）

媒体名	掲載・実施日	PR内容
日刊スポーツ	4/17（金） 4/24（金） 4/30（木）	大山まきばみるくの里リニューアルオープンPR とっとりサンドパビリオンPR 県立美術館企画展PR
KBS京都	4/18（土）	とっとりサンドパビリオン等の観光PR、食パラダイス鳥取県PR
日本海新聞「まいど！関西本部です」	4/23（木） 5/28（木） 6/25（木）	関西での販路開拓の取組 鳥取県の魅力発信の取組 就職支援の取組（予定）
産経新聞	4/25（土） 5/2（土）	とっとりサンドパビリオン（大阪市内版） とっとりサンドパビリオン（北摂版）
朝日放送ラジオ「ほたるまち発ひろし・あさおのタビラジ！」	4/27（月）	とっとりサンドパビリオン等の観光PR
日刊スポーツ	5/5（火祝）	オリックス・バファローズ協賛試合「牛牛牛（ギューギュー）とと鳥取デー」特集
スポーツ報知	5/5（火祝） 5/22（金）	オリックス・バファローズ協賛試合「牛牛牛（ギューギュー）とと鳥取デー」特集
シティリビングweb	6月下旬	在阪中四国県事務所協議会主催の中四国9県のメディアプロモーション
毎日放送「よんちゃんTV」	6月下旬以降	すいか、二十世紀梨、松葉がにPR
デイリースポーツ	7月下旬	初夏の鳥取県観光特集企画

中京圏における情報発信等について

令和8年6月9日
名古屋代表部

中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

1 情報発信

(1) 夏山フェスタでの観光PR【実施済】

- ア 実施日：5月16日（土）～17日（日）
イ 場所：ウィングあいち（愛知県産業労働センター）
（名古屋市中村区）
ウ 主催：夏山フェスタ実行委員会
エ 概要：中部地区最大の山岳関連総合イベント「夏山フェスタ」に出展し、（公社）鳥取県観光連盟、三朝町と連携し大山、三徳山、氷ノ山などをPRした。
オ 来場者数：6,375人（昨年実績5,823人）



(2) ZIP-FMでの情報発信【実施予定】

- ア 放送日：6月17日（水）
イ 概要：「TOTTORI AREA DAY」として、1日（6時～23時）を通して各番組内で鳥取砂丘、浦富海岸島めぐり遊覧船、三朝温泉や白いか等のグルメを紹介予定。

(3) 中日新聞によるPR【実施予定】

- ア 掲載日：7月17日（金）
イ 規格：全5段・カラー
ウ 概要：中日新聞（朝刊・市民版）（名古屋市全域50万部発行）で、「夏の大山と鳥取西部」をテーマに、鳥取県の旬の話題の紹介記事を掲載予定。

2 県産品の販路拡大

(1) 3県合同販売会等での物産販売【実施済】

- ア 開催日：5月15日（金）～16日（土）
イ 場所：全国センター広場（名古屋市中区：中日ビル5階）
ウ 概要：同じフロアに入居する石川県・山形県と合同物産販売会を開催。鳥取県物産協会と連携し、打吹公園だんご、砂丘らっきょう等を販売した。【売上約13万円】



(2) らっきょうの漬け方講習会の開催【実施済】

- ア 開催日：6月5日（金）
イ 場所：東生涯学習センター（名古屋市東区）
ウ 参加者数：計48名（定員24名で2回開催）
エ 応募者数：183名（昨年実績168名）
オ 概要：JA鳥取いなばと連携し、地元生産者を講師に迎え、らっきょうの漬け方講習会を開催。らっきょうの漬け方に加え、産地の状況やらっきょう生産の工程など砂丘らっきょうの魅力を紹介した。

(3) フランテでの鳥取フェア開催【実施予定】

- ア 開催日：6月13日（土）～14日（日）
イ 場所：フランテ9店舗（名古屋市内ほか）
ウ 内容：大山ブロッコリー、白ネギ、鳥取砂丘らっきょう、ねばりっこ、すいか、まぐろ、乳製品、加工品等多数の特産品を販売する予定。
※フランテ：東海3県でスーパーマーケットを展開するヤマナカの高級スーパー部門

(4) ジェイアール名古屋タカシマヤでの境産クロマグロ、鳥取すいか等のPR【実施予定】

- ア 開催日：6月20日（土）～21日（日）
イ 場所：ジェイアール名古屋タカシマヤ地下2階（名古屋市中村区）
ウ 内容：旬を迎えた鳥取県の特産品「クロマグロ」「すいか」等の試食販売会及びクロマグロの解体ショーを市場開拓局と連携して実施予定。